



鳥羽源藏胸像

青い目の人形

高田村絵図(文政5年)

ハムドウ

高田人形

ペルム紀化石標本

アカシヨウビン剥製

気仙隕石落下記録 四拾八

気仙隕石

イサリ

津波被災文化財 保存修復技術連携 プロジェクト

2016 年度開催イベントのご案内(後期)

津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会

2016年度 開催イベントのご案内(後期)

3年目を迎えたこのプロジェクトでは、津波で被災した文化財の保存・修復に欠かせない安定化処理技術について、さまざまな試行錯誤のなかで確立されてきた新たな技術や、現在も連続と続く作業の状況や今後への課題を、展覧会やワークショップ等を通して全国に紹介してきました。発災から6年目を迎えた本年度も、東京や山梨で展覧会等を開催しました。

今年度の後半では、念願だった陸前高田市での展覧会とシンポジウムを開催し、街の復興に取り組む地域の方々に、古くからの地域の宝ものである文化財が、津波被害からよみがえった姿をご紹介しますとともに、再生に向かう地域における博物館の役割を考えます。

また、東京とともに沖縄の石垣島でのワークショップも開催し、津波被災文化財の保存修復技術の共有化を図るとともに、今後も多くの時間を必要とする被災文化財の再生と博物館施設の復興にご理解をいただき、継続的な支援体制の確立を目指します。



[展覧会]

陸前高田会場

ずっとずっと ふるさと陸前高田

—心に生きる「たからもの」—

2016年11月26日(土)~12月5日(月)

会場：陸前高田市コミュニティホール

〒029-2205 陸前高田市高田町字栃ヶ沢 210-3

震災から5年9ヶ月、待望の展覧会がついに現地で開催！
元気によみがえった陸前高田の「宝もの」たちが勢ぞろい。
新たな博物館とともに街の復興の糧となる、貴重な文化財を紹介。

[シンポジウム]

よみがえる文化財と博物館の復興

2016年11月27日(日) 10:00~16:30

会場：陸前高田市コミュニティホール

参加無料/申込不要/当日先着 300名

恵まれた自然のなかで豊かな文化を育んだ陸前高田。その貴重な文化財が津波の被害から再生されるプロセスをたどり、新たな博物館の役割を考える。

[ワークショップ]

被災資料の安定化処理技術 講義と実技

沖縄会場：2017年1月20日(金)

石垣市立八重山博物館(予定)

東京会場：2017年2月2日(木)

東京藝術大学

[各イベントについてのお問合せ先]

日本博物館協会 03-5832-9108

<https://www.j-muse.or.jp>



本イベントは、平成28年度文化芸術振興費補助金(地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業)の助成を受けて実施する事業です。

津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会

[構成団体] 岩手県立博物館、陸前高田市立博物館、昭和女子大学光葉博物館、山梨県立博物館、東京国立博物館、日本博物館協会、NPO 法人 文化財保存支援機構

同プロジェクトに関するお問合せ先：日本博物館協会 〒110-0007 東京都台東区上野公園 12-52 黒田記念館別館 3階 www.j-muse.or.jp

電話：03-5832-9108 FAX：03-5832-9109 E-mail：webmaster@j-muse.or.jp